



“**ありべかかりの
心のままに
生きるとは？**”

生誕石門心学「石田梅岩」教えに触れる Part 1



- 京都丹波の秋を満喫
- まちおごしききょうの里灯り
- イルミネーション体験
- 丹波のポタン鍋・ポタン石焼

江戸中期の心学者石田梅岩の教えを活かす街づくり協議会の活動から生まれた「ききょうの里灯り」を見ていただきます。
丹波のポタン鍋と石焼きを味わってください。

2015年
11/23(月)
16:00~20:00

<集合場所>
宮本屋

京都府亀岡市稗田野町佐伯大日堂32

<参加費>
12,000円

<定員>
20人

<備考>
雨天決行
雨具をお持ちください

<申込締切日>
11/16(月)

<申込先>
0771-22-0635
(FAX)0771-23-2096

【行程】

16:00宮本屋集合
→ききょうの里灯りイルミネーション(約1時間)(明智光秀首塚・谷性寺参拝)
→宮本屋木戸社長の「梅岩話」
ポタン味噌味と石焼特別料理とワインのマリアージュ(約2時間)



(株)宮本屋 代表取締役社長
木戸 邦孝



<ガイド>
ききょうの里灯り担当
小畑 三香子

<主催> **株式会社 宮本屋**
〒621-0033 京都府亀岡市稗田野町佐伯大日堂32
(担当:木戸邦孝)
Mail: miyamotoya@rainbow.plala.or.jp



石田梅岩像

京都府では、ビジネス的な手法で継続的な地域づくりを目指す**京都ちびず**(京都地域カビジネス)を推進しています。
ちーたび(地元ガイドとの交流まちあるき)は、地域のちびずを体験・応援する民間と京都府の協働広報事業です。
<<問い合わせ先>>
京都府地域カビジネス課
電話:075-414-4865

